

NPO 法人のっぽえちぜんと議会との語る会 実施報告書

日 時	令和7年10月2日（木） 午後7時から午後8時30分まで
会 場	市民プラザたけふ3階 大会議室2
出 席 議 員	議会活性化特別委員会 副委員長 土田 信義 畑 勝浩 近藤 光広 題佛 臣一 小形 善信 川崎 悟司
参 加 者（市 民）	NPO 法人のっぽえちぜん11名 事務局2名
開会挨拶・司会・記録	司 会： 題佛 臣一 記 錄： 畑 勝浩
記録 (報告者)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.はじめの挨拶 副委員長 土田 信義</li> <li>2.挨拶、活動紹介 理事長 筥 洋介 氏</li> <li>3.自己紹介</li> <li>4.意見交換</li> </ol> <p><b>【意見交換内容】</b></p> <p><b>参加者</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・のっぽえちぜんに加盟して、市民プラザたけふの会議室や多目的ホールを勉強会や練習、また、発表会や大会で利用している。利用料が格安で、屋内に駐車場があることが大変なメリットである。</li> <li>・ただ、多目的ホールの仮設ステージは、非常に低くて狭い。大人数でステージに立つ場合に不便を感じる。高さのある、広いステージを作っていただきたい。（あいぱーく今立の仮設ステージは好評であった。）</li> <li>・音響設備が古いからか不便である。コンサートやライブなどいろんな催し物を普及させるために設備の改善をしてほしい。</li> <li>・市民プラザたけふの会議室の予約について、1週間前に予約を取らないと使えない。利用しやすいよう改善をしてほしい。</li> </ul> <p><b>参加者</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・街なかの賑わいがなくなってきた。以前、中央公園に雨の降る日でもできるステージがあったが、あのようなステージを街なかのどこかに作ってほしい。</li> </ul> <p><b>参加者</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・かつてはガールスカウトとボーイスカウトでスカウト連絡協議会があり、市から助成金をもらって運営費の一部に充て活動していた。しかし、今はそ</li> </ul>

のような助成金は廃止され、スカウト人口も減ってきてていることから、活動費が全然足りない状況になっている。スカウト人口を確保し、それに見合うような活動ができるよう、市は恒常的な財源のバックアップとともに青少年育成に力をいれてほしい。

・我々の活動は野営が基本だが、小学校低学年の場合は、舎営といつていざというときにすぐに逃げ込めるような屋根のある場所で活動することが必要になる。そこで市街地に近いところを活動場所として確保できるよう、例えば、空き家やかつて小学校だった場所などを使えるとよいと考えている。

### 参加者

・市の協働のスタイルについて、現状では補助金による協働が主になっているが、本来なら様々なテーマで活動している市民団体を上手に市の施策に活用していくような、行政側からの提案による協働があれば、先ほどからのお金や活動場所の問題など、いろいろな協議が深まり、市民も活躍できて市の施策ももっと進むと考えている。そういうスタイルの投げかけを、議員の皆さんからも提案いただきたい。

・議会で条例の提案ができるということだが、条例については、市民活動の中でやりたいことを提案しても、市からは設置管理条例がこのようになつてるのでできないなど、できないことの言い訳に使われることが非常に多い。その場合は、条例を改正する、規則や細則で変更するなど、柔軟な対応をしていただけだと市民活動をしやすくなると考えている。

・おそらく市民活動のほうが、行政が政策を立てて実施するよりも先に、世の中のニーズを捕まえて先行して進んでいるケースが多いと思う。そうすると、提案をしても、それは総合計画にありません、などの理由で協働が進まないという弊害もあります。そこを柔軟に、その提案ならこういう生かし方でこのプランの中に盛り込めるのではないかなど、議員の皆さんのが相談相手になって進められると、もっと市民と行政が一緒になって、住みやすい市になると思う。

・議員のなり手不足について、おそらく今の若手に仕事辞めて議員になってほしいと言っても、収入から老後の保証の面を考えると二の足を踏むと思う。また、要望なり提案をしたときにそれがかなえられたというような達成感がないんだと思う。それを1回、2回でも経験していると、議員の立場でいろんな要望を叶えたり市民の活動をしやすくしたりしたいという人が出てくると思う。どうせ言ってもダメだという諦めが蔓延していると思うので、議員の皆さんができるだけ若者と話していただくことで要望を1つでも2つでも叶えられる、そのような方向に進んでいただくとよい。

### 参加者

・森づくりについて、林業のマスタープランや森林環境譲与税ができたこともあり、森づくり条例の提案などの話もある中で、子どもの頃から森づくりに親しみを持てるような事業を取り入れて、自然の大切さを教えてほしい。

### 議員

・要望、提案が通ったときの実感があれば、議員をやってみたいという思いの源になるのではないかという考えも一つ理屈としてあるし、自分の場合は、1人や2人では話を聞いてもらえず、要望、提案が通らなかつた経験があつたからこそ、世間が求めるものを通すために議員になったこともあるので、そういうきっかけが大切だと思う。自分の力で何かできるということの機会を若い人にどんどん持ってもらいたいと思っている。

・市民活動について、越前市は市民活動を拾い上げることに関しては全然大切にしていないと思う。財政状況が悪い中、市は、何億という大きなプロジェクトで国から直接お金を持ってきているが、それは国がやろうとしていることの中から選んでいるので、果たしてそれは本当に越前市民にとって大切なことなのか、労力を使う必要があるのかをよく考えるべきだと思う。近隣市町をみると、市民活動がエネルギーになってそこからお金をつくっている。どちらがいいとは言えないが、市民が加わる市政にもっていくように議会の中でも話しているので、少しずつ変わっているかと思う。

### 議員

・イベントの際の設備の充実について、市民活動を活発化するためには重要だと考えており、今日の語る会を契機に、これから働きかけていかないといけない。

・議員報酬について、自らの商売をやめて議員になろうと思うと、月の報酬が38万7千円であり、手取り26、7万円では、他に収入がなければおそらく生活ができないと思う。市民活動の中で成功体験を積めば議員のなり手につながるという話が出てきたが、それだけではないと思うので、市民活動も大事にして、皆様から御理解をいただくことも大事だと考える。

・市民の皆様からも要望等ある場合、陳情や請願を通じて議会に届けていただくことをお願いしたい。

### 議員

・多目的ホールのステージ、音響について、確かに音響が悪いと感じるので、市に伝えていきたいと思う。

・市長は、普段の活動の場があることが人生百年をいきいきと生活することにつながるとして、ウェルビーイングを大切にしているので、その観点から今回の意見を持ち上げていきたいと思う。

・青少年の健全育成には、何よりも野外での体験は大切だと思う。森づくりの観点から意見があったことも加えながら進めていきたい。

・進まない山の管理について、森への関心を高めることも含めて、森林環境譲与税などの財源の中で広げていきたい。

#### 議員

・今日の語る会で、今まで気づかなかったこと也有ったので、それらを持ち帰り、解決のための橋渡しをしていきたい。

・それぞれの団体で課題を共有することも大切であるし、次の世代につないでいくことも市政の発展や各団体の目標にもなると思うので、それらと一緒に取り組んでいきたい。

#### 議員

・要望、提案を市へ伝えて、その後対応がされていないことが多い。

・危険箇所を改善するというこの要望、提案は優先的に対応されやすい。

・いろんな形の考え方を結び付けて提案することは非常に大切だと思っている。いろんなつながりからいろんなアイディアが出てくるので、これからもお願いしたい。

#### 議員

・自分も祭りが大好きで一緒にいろいろ取り組んできた。今年はたけふ祭りをやろうと新しい商店街の若い人たちが立ち上がったが、いい形だと思う。にぎわいを求めるには高齢化を含むいろんな課題があると思うが、やはり若い力が入ってくることも大事であるし、我々もやらないといけないことをやっていきたいと考えている。

・ステージの問題でもあったが、各団体で同じ要望があると思うので、それらをしっかりと取りまとめて議会に上げていただければ予算化できる可能性もある。1つにまとめていくことが大切だと考える。

#### 参加者

・議員のなり手について、経営者など目立つ人ではなくて、普通の若い人の意見を聞いてほしいと思う。先ほどのたけふ祭りに関わられた人やPTAの役

員でない人、成人式の実行委員とか、その一般的な意見を吸い上げて採用されると成功体験になると思うので、そういう人に勧めてほしい。

#### 参加者

- ・自分としては、議員をやってみたいという関心はあるが、議員になるには仲間が必要だと思っていて、自分ひとりが手を挙げたところで、自分に賛同してくれる仲間がなかなか見つからないと思う。結局、思いがあっても、選挙などチームで戦わないといけないと、すごくハードルが高いと感じる。
- ・報酬についても、普通に勤めていれば給料が上がっていくなどして人生設計が立てられるが、議員だと次の4年後の選挙がだめだったとき無職になるリスクがある。今の若者の世代は、そういうことをすごく考えて、二の足を踏んでしまうことがあると思う。

#### 参加者

- ・なかなか市役所の上の階のほうの議場まで足を運べるかと思うと難しいと感じる。長岡市は1階に議場を作るなど上手に建てられたなと思う。越前市はもう建物ができてしまったが、出張議会や e ホールで議会を開くなど工夫をして、身近に感じてもらうことが大切だと思う。